

事業	事務事業名	ブランド化推進事業費				担当部署	部名	産業経済部	
125							課名	観光・ブランド課	
							電話	82 - 1966	
総合計画	施策の大綱	第3部 元気で活気あふれるまち			予算科目	会計	一般会計	款	商工費
	政策名(章)	第1章 新しい価値を生み出すまちづくり						項	商工費
	施策名(節)	第1節 射水ブランドの創造						目	商工総務費
事業開始・終了年度	平成 19 年度		~		平成 年度				
根拠法令・要綱等	射水ブランド戦略会議設置要項 射水ブランド推進会議設置要綱 射水ブランドロゴマークの使用に関する要綱								
計画掲載	射水市総合計画実施計画	有	10	頁	個別計画	射水ブランド推進計画			

事業目的	対象(誰を・何を)	全市民、市内事業者及び市外、県外の住民	
意図(どのような状態に)	射水市が持つ地域資源の良さに市民一人ひとりが気づき、地域に誇りを持ち、情報を発信する。また、射水市のイメージ及び認知の向上を図る。		
事業内容	手段(どのような方法で)	地域イメージの向上及び地域経済を活性化させる事業全般 ・射水ブランド推進に関する戦略・戦術構築及び実施 ・射水ブランドロゴマークの活用 ・射水ブランドの発信	

成果指標	指標名	単位	H20年度実績	H21年度			H22年度目標	H 29 年度	
				目標	実績	達成率		最終目標	達成率
	地域ブランド調査((株)ブランド総合研究所調査)認知度	点	8.3	10.0	8.0	80.0	10.0	18.0	100.0
	補足:上記認知度の順位(母体:全国1,000の市区町村)	位	795	700位相当	802		700位相当	500位相当	

活動指標	指標名	単位	H20年度実績	H21年度			H22年度目標
				目標	実績	達成率	
	ブランドロゴマーク民間活用数(延べ)	件	26	50	57	114.0	70
	射水ブランド情報総合サイトアクセス数(年間)	人	0	25,000	28,500	114.0	30,000

事業費・人員	事業費	H20決算		H21決算		伸率	H22予算		
		金額	人員	金額	人員		金額	人員	
事業コスト	直接事業費	5,141 千円		2,611 千円		49.2		2,122 千円	
	人件費	6,555 千円		6,460 千円		1.4		6,460 千円	
	退職手当引当金相当額	950 千円		950 千円		0.0		950 千円	
	事業コスト計	12,646 千円		10,021 千円		20.8		9,532 千円	
	財源内訳	国県支出金	0 千円		1,203 千円		皆増		1,580 千円
	その他	4,750 千円		0 千円		皆減		0 千円	
	一般財源	7,896 千円		8,818 千円		11.7		7,952 千円	
	当該事務従事職員数	1.00 人		1.00 人		0.0		1.00 人	

評価項目	点数	説明
必要性	4	合併により新設された市であることから全国的にも市名の認知度が低い。地域間競争が激しさを増している中で地域の独自性、個性を明確に打ち出し、射水市の魅力を全国に発信する上で地域ブランドへの取り組みが重要である。
有効性	2	射水ブランドへの取組を継続的に実施し、各種施策を複合的に結びつけ、認知度を高めるため、長期的視野で実施することが必要である。
達成度	4	全ての活動指標において目標を達成しているが、全国的な認知度は低いことから、各種施策を有効に連携させ、地域経済の活性化及び地域イメージの向上に努める必要がある。
効率性	4	県等の補助を活用しながら、限られた事業費の中で有効に事業を実施している。

評価結果	評価結果を踏まえた今後の方針(改善内容)
C	市民、市民団体、事業者及び関係各課等と連携し、また、ロゴマークを活用し、地域経済が活性化されるような仕組みを構築できるよう、事業を運営したい。

事業 126	補助金 の名称	射水ブランド行動隊支援補助金				担当 部署	部名	産業経済部	
							課名	観光・ブランド課	
						電話	82-1966		
総合 計画	施策の大綱	第3部 元気で活気あふれるまち			予算 科目	会計	一般会計	款	商工費
	政策名(章)	第1章 新しい価値を生み出すまちづくり						項	商工費
	施策名(節)	第1節 射水ブランドの創造						目	商工総務費
補助期間		平成 19 年度 ~ 平成			年度				
根拠法令・要綱等									

事業 目的	対象 (交付先)	射水ブランド行動隊あいばっく						
	意図 (補助目的)	射水ブランド及び射水ブランドロゴマーク等の情報発信						
事業 内容	手段 (主な活動)	<ul style="list-style-type: none"> 射水ブランドロゴマークの活用 各種イベント等における情報発信 射水ブランドの調査及び研究、情報発信 						
		類型区分	団体運営費補助 格差是正補助	事業費補助 利子補給	施設等整備費補助 その他()	政策的補助		

成果 指標	指標名	単位	H20年度 実績	H21年度		
				目標	実績	達成率
	射水ブランド行動隊会員数	人	55	80	93	116.3
	射水ブランド行動隊年間事業費	千円	280	706	2,203	312.0

交付実績	平成19年度		平成20年度		平成21年度		
	(金額)	千円	(金額)	250 千円	(金額)	250 千円	
	(件数)	件	(件数)	1 件	(件数)	1 件	
	補助区分	内 容				上限額	
	定額補助	団体運営に関する経費 ・会議費、通信運搬費等				予算の範囲内 千円	
定率補助	上限額は、補助区分が「定額補助」、「その他」のみ記載						
その他							

評価項目	点数	説明
妥当性	4	射水ブランドを継続的に市内外に発信するには、市民の積極的な参画が必要である。その推進母体となる団体が継続的に活動するためにも運営費を補助する必要がある。
有効性	4	会員数の増加、事業の拡大等、大きな事業効果を得ている。
効率性	4	自主財源を確保するため、グッズの制作・販売等を積極的に行い効率的に運営されている。

評価結果	評価結果を踏まえた今後の方針 (改善内容)
A	<p>ロゴマークを活用した手づくりマスコットを制作・頒布するなど、マークの認知度を高めることに非常に貢献している。</p> <p>今後も市民団体等と連携を図りながら、市民協働で効率的に事業を展開したい。</p>